

ポイント

- 全国に先駆けて「外国人の活躍」に重点的に取り組む
- 施策を3つに区分し、優先順位をつけて段階的に実行
- 外国人にも理解してもらいやすいよう「やさしい日本語」をなるべく使用

ビジョン策定の背景

- ・ 本県には、16,000人を超える外国人の方が住んでおり、年々増加
- ・ 人口減少が進む中、未来に向けて「前進」するには、今後も増加が見込まれ、**産業や地域社会の担い手となる外国人の活躍が不可欠**
- ・ 一方で、外国人が能力を発揮し、日本人と共生する社会には道半ば
- ・ そこで、**県として、外国人の活躍を重点施策として取り組むことを宣言するとともに、県民や企業などと連携して着実に取り組みを進めるための共通認識**となるものとして策定

ビジョンの性格

- ・ 外国人が活躍できる地域づくりに向けた**県の基本的な考え方と中期的な取り組み（主に県が実施）の方向性**を示すもの
- ・ 毎年度フォローアップを行い、必要に応じて見直し

基本的な考え方

目指す姿
(基本目標)

外国人に「選ばれる」県やまなし

～ 外国人がコミュニティの大切な一員として尊重され、活躍できる県を目指します。～

施策目標

安心して働ける環境づくり（受入）

外国人が安心・安全に働けるようにするとともに、働く外国人と雇用する企業をつなぐことで、活躍する外国人をさらに呼び込みます。

安心して暮らせる環境づくり（共生）

外国人が安心して生活できるようにするとともに、身近な地域で日本人との交流を進めることで、山梨県で暮らす魅力を高めます。

施策展開の戦略・体系

○ 山梨県が「外国人に選ばれる」ためには、本県独自の魅力を確立し、発信することが重要。ポイントを絞って戦略的に取り組む。

- I 重点分野
- II 取り組みを加速させる分野
- III 進め方を検討してから取り組む分野

	〈 政策 〉	〈 施策 〉	〈 区分 〉	〈 今後の取組の方向性（主なもの） 〉
安心して働く環境づくり	1 きちんとした条件で働ける	適正な労働環境を整えます	I 重点分野	協議会を立ち上げ、県全体できちんとした条件で働ける企業を増やします。
		(1)外国人が働きやすい企業を応援します	II	外国人の雇用・定着にしっかり取り組む企業を手厚く支援します。
	2 働く場（企業）が増える	(2)業種ごとに外国人を受け入れやすくします	III	
		(1)留学生の県内就職を進めます	II	インターンシップなどを活用して、県内企業とのマッチング支援を強化します。
	3 外国人と企業がつながる	(2)海外へ山梨で働く魅力を伝えます	III	
安心して暮らせる環境づくり	1 日本語でコミュニケーションが取れる	(1)身近な地域で日本語を学べるようにします	I 重点分野	身近な地域や働く場など日本語が勉強できる機会を増やします。
		(2)子どもの教育を手厚くします		公立学校での日本語指導を充実し、高校の専門コースなど新しい仕組みも検討します。
	2 生活しやすくなる	(1)悩みを相談しやすくします	II	地域の中で外国人が気軽に相談できるサポーターを配置します。
		(2)情報をわかりやすく発信します	II	「やさしい日本語」の導入やスマホへの情報発信の仕組みづくりを進めます。
		(3)病院にかかりやすくします	II	多言語翻訳機の活用促進や外国語が使える病院の情報発信などを進めます。
		(4)子育て世代や高齢者を支えます	III	
		(5)住宅に入りやすくします	II	民間の賃貸物件の拡大や公営住宅の入居基準の見直しなどを進めます。
		(6)災害や事件に備えます	II	情報発信の方法を工夫して、災害時の情報提供を強化します。
	3 地域で交流する	(1)日本人住民側の理解を深めます	III	
		(2)地域活動に参加しやすくします	I 重点分野	外国人と地域社会をつなぐサポーターやコーディネーターを配置します。